LIXIL
INAX

保証書付
（裏表紙）

小便フラッシュバルブ

一般用：UF-3J（標準）／UF-3JT（住宅用）
流動式：UF-3JH（標準）／UF-3JHT（住宅用）

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後も、すぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

本書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意……2
各部の名称……3
特長……4
凍結防止の設定【流動式の場合】……5
冬期に長期間使用しない場合の処置……6
故障かなと思ったら……7
■カバーの取り外し・取り付け……9
■漏水箇所の処置……10
■ダイアフラムの点検・交換……13
■水勢の調節……14
■水量の調節……17
構成部品一覧……18
仕様……20
お手入れについて……20
アフターサービスについて……21
保証書……裏表紙

プラ
袋：PE

安全上のご注意

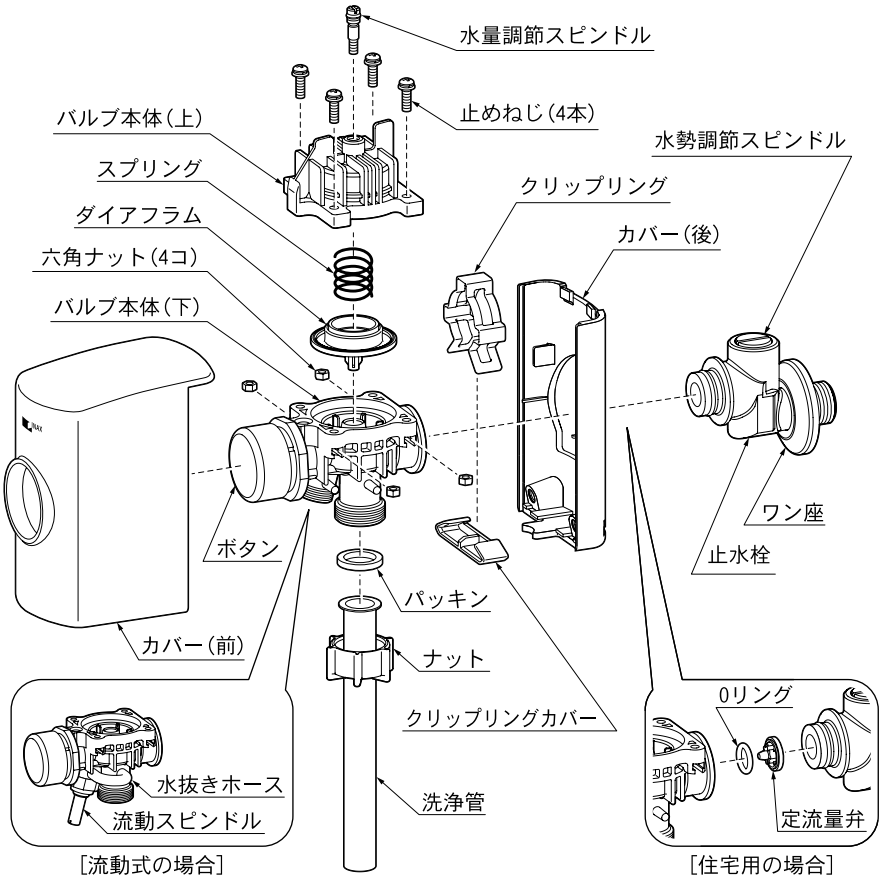
ご使用のまえに、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な事故に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

■用語および記号の説明

注意	取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。
⚠	「注意しなさい！」 （上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
⃠	「してはいけません！」 （してはいけない行為を表しています。たとえば⃠は「分解禁止」を示しています。）
❗	「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠注意	
修理技術者以外の人は、絶対に修理・改造を行わないでください。 ※ケガをしたり、漏水、故障、破損を引き起こす恐れがあります。	上水道以外は使用しないでください。 ※内部腐食や異物のつまりにより、故障の原因となります。 ※中水での使用の場合は、中水対応品（特注）を使用してください。
本製品には、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレゾールを使用しないでください。 ※表面を傷めたり、故障の原因となります。	本体に強い力や衝撃を与えないでください。 ※故障・水漏れの原因になります。
タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。 ※火災の原因になります。	【流動式（UF-3JH,UF-3JHT）のみ】 凍結の恐れがある場合は、必ず流動操作を行ってください。 ※凍結により破損、漏水の恐れがあります。
定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。 ※部品の劣化、摩耗などになる水漏れが発見できず、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	ダイアフラムの掃除をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。 ※水が噴き出し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

各部の名称


水量調節スピンドル
止めねじ(4本)
バルブ本体(上)
水勢調節スピンドル
スプリング
クリップリング
ダイアフラム
カバー(後)
六角ナット(4コ)
バルブ本体(下)
ワン座
止水栓
ボタン
パッキン
カバー(前)
ナット
クリップリングカバー
0リング
水抜きホース
洗浄管
流動スピンドル
定流量弁
[流動式の場合]
[住宅用の場合]

特長

■高い節水効果（スーパー節水）

少量の水でしっかり洗浄します。一回の洗浄水量は約 2L、従来の 50% の節水を実現しました。

■操作が簡単

軽い力で操作できる大きなボタンは、どなたでもわかりやすく、簡単にお使いいただけます。

■シンプル＆スタイリッシュ

やわらかいフォルムで、清掃しやすい外観です。

■昼夜の水圧差による影響を受けません【住宅用（UF-3JT,UF-3JHT)】

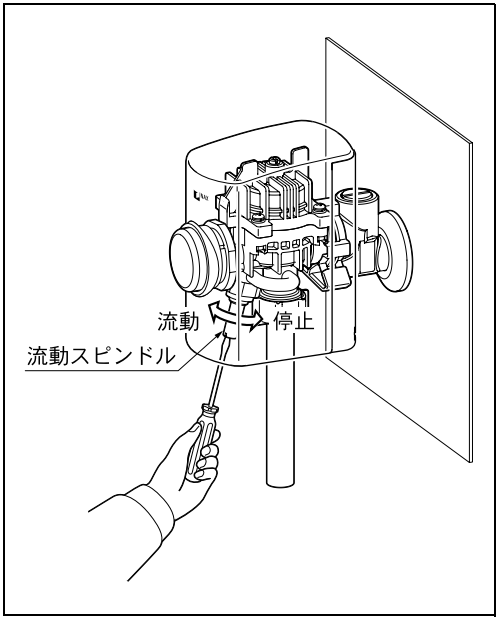
住宅では、昼と夜で水圧が変動します。本製品は定流量弁を内蔵しており、水圧変動の影響を受けません。常に設定した水勢・水量を保つため、小便器からの水の飛び出しや、洗浄不良がありません。

凍結防止の設定【流動式の場合】

凍結防止機能は、常時少量の水を連続吐水することで、寒冷地や冬季一般地での冷え込みによる凍結破損を防止するものです。

設定のしかた

マイナスドライバーを使って、流動スピンドルが閉まっている状態から左に約一回転開きます。
流動スピンドルを閉める（右に回す）と流動は停止します。



流動スピンドルを開きすぎないでください。
※スピンドル部分が外れて漏水の原因になります。

凍結の恐れがある場合は、必ず流動操作を行ってください。
※凍結破損により、漏水の恐れがあります。

流動スピンドルを開閉する際は必ずマイナスドライバーをご使用下さい。
※マイナスドライバーを使用しないと、スピンドルが破損する恐れがあります。

冬期に長期間使用しない場合の処置

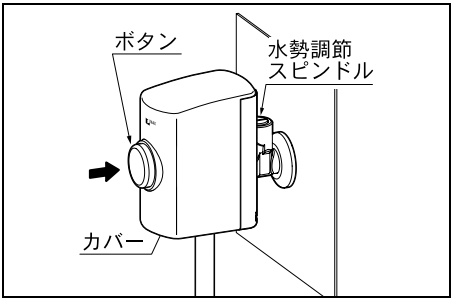
ゴルフ場やキャンプ場等で、冬期に長期間閉鎖して小便フラッシュバルブを使用しない場合は、バルブ本体を取り外して保管しておいてください。取り外さないと中の水が凍結して、バルブ本体が破損し、漏水する原因となります。小便フラッシュバルブ本体までの給水管の水を抜いてから、小便フラッシュバルブを取り外して保管しておいてください。

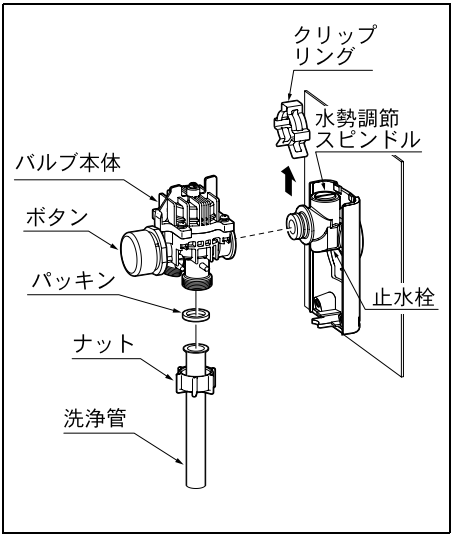
■バルブ本体の取り外し・取り付け

取り外しかた

1. 水勢調節スピンドルを閉めます。
2. ボタンを押して、水が止まっていることを確認します。
3. カバーを取り外します。
   ※カバーの取り外しかたについては、「カバーの取り外し・取り付け（P.9）」を参照してください。
4. ナットをゆるめ、バルブ本体を洗浄管から取り外します。
5. バルブ本体を止水栓から取り外します。
   ※取り外しかたについては、「水勢の調節（P.15）」を参照してください。
6. バルブ本体までの給水管の水を抜く場合は、給水を止めて、水勢調節スピンドルを開きます。

※取り外した部品は、なくさないように保管してください。





取り付けかた

取り外しと逆の手順で、バルブ本体を洗浄管と止水栓に取り付け、最後にカバーを取り付けます。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記表の内容を点検し、調節してください。調節は必ずカバーを取り外してから行い、調節後はカバーを元どおりに取り付けてください。(P.9) それでも故障が直らない場合は、**水勢調節スピンドル（P.14）を閉めてから**お近くの取扱店または INAX メンテナンスへお問い合わせください。

現象	点検内容	点検結果	処置方法	参照ページ
水が漏れる	漏水箇所の接続がゆるんでいませんか？	ゆるんでいる。	接続しなおす。	漏水箇所の処置 (P.10)
水が止まらない	ダイアフラムのシート面にゴミが付着していませんか？	ゴミが付着している。	ダイアフラムのゴミを取り除く。	ダイアフラムの点検・交換（P.13）
	ダイアフラムの小穴にゴミがつまっていませんか？	小穴にゴミがつまっている。	ダイアフラムの小穴のゴミを取り除く。またはダイアフラムを交換する。	
	ダイアフラムのマーキング（青）はボタン側に向いていますか？	向いていない。	ダイアフラムのマーキング（青）をボタン側に向ける。	
	ボタンとカバーが干渉していませんか？	干渉している。	カバーを取り付けなおす。	カバーの取り外し・取り付け (P.9)
	【流動式の場合】 流動スピンドルが開いていませんか？	開いている。	流動スピンドルを閉める。	凍結防止の設定【流動式の場合】(P.5)
水が出ない	断水中ではありませんか？	断水している。	回復するまで待つ。	ー
	水勢調節スピンドルが閉まっていませんか？	閉まっている。	水勢調節スピンドルを開き、水勢を調節する。	水勢の調節 (P.14)
水勢が弱い	水勢調節スピンドルが閉まり過ぎていませんか？	閉まり過ぎている。	適正な水勢まで開く。	水勢の調節 (P.14)
	【住宅用の場合】 定流量弁にゴミがつまっていませんか？	ゴミがつまっている。	定流量弁につまっているゴミを取り除く。	水勢の調節 (P.15)
	【住宅用の場合】 給水圧力が低くありませんか？	給水圧力が低い。	定流量弁を取り外す。	水勢の調節 (P.15)
水勢が強い	水勢調節スピンドルが開き過ぎていませんか？	開き過ぎている。	適正な水勢までしぼる。	水勢の調節 (P.14)

現象	点検内容	点検結果	処置方法	参照ページ
洗浄水量が少ない	水量調節スピンドルが右いっぱいに回っていませんか？	右いっぱいに回っている。	水量調節スピンドルを左に回し、水量を調節する。	水量の調節（P.17）
洗浄水量が多い	ダイアフラムの小穴にゴミがつまっていませんか？	小穴にゴミがつまっている。	ダイアフラムの小穴のゴミを取り除く。またはダイアフラムを交換する。	ダイアフラムの点検・交換（P.13）
	ダイアフラムのマーキング（青）はボタン側に向いていますか？	向いていない。	ダイアフラムのマーキング（青）をボタン側に向ける。	
	水量調節スピンドルが開き過ぎていませんか？	開き過ぎている。	水量調節スピンドルを右に回し、適正な水量まで調節する。	水量の調節（P.17）
異音・振動がする	水勢調節スピンドルが閉まり過ぎていませんか？	閉まり過ぎている。	水勢調節スピンドルを開き、異音・振動がしなくなるよう水勢を調節する。（注1）	水勢の調節（P.14）

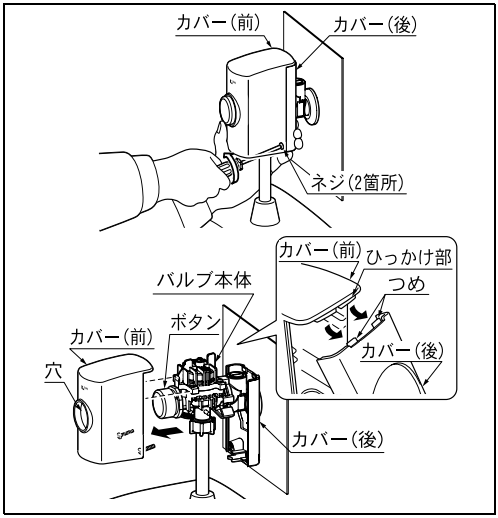
（注1）この対処方法で解決しない場合は、INAXメンテナンス（P.23）までお問い合わせください。

調節は、必ずカバーを取り外してから行ってください。
カバーの取り外し・取り付けは、カバー表面を傷つけないよう注意して行ってください。

■カバーの取り外し・取り付け

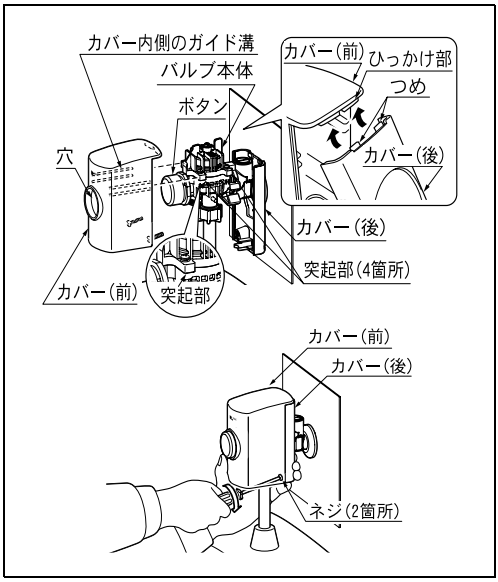
取り外しかた

1. プラスドライバーを使って、カバー（前）とカバー（後）を固定しているカバー（前）底面部のネジ（2 箇所）をゆるめます。
2. カバー（後）の下方を後に引き、カバー（前）のひっかけ部から取り外します。
3. カバー（前）をまっすぐ手前に取り出します。



取り付けかた

1. カバー（前）の正面の穴にバルブ本体のボタンを通し、バルブ本体の突起部がカバー内側のガイド溝に沿うようにカバー（前）をはめ込みます。
2. カバー（後）を傾けて、つめをカバー（前）のひっかけ部へ差し込み、カバー（前）とカバー（後）を取り付けます。
3. カバー（前）とカバー（後）を手で挟みこむように持ちながら、プラスドライバーを使って、カバー（前）底面部のネジ（2 箇所）を締めつけます。



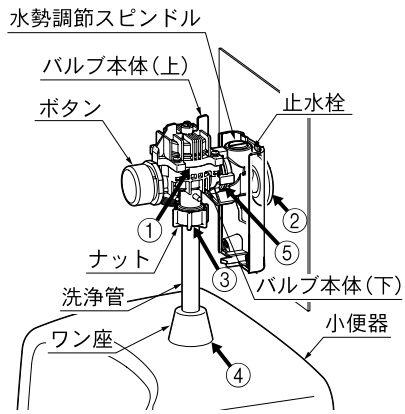
電動ドライバーを使用したり、ネジを無理に締めつけないでください。
※カバー（前）およびカバー（後）を破損する恐れがあります。

4. ボタン操作を数回行って便器を洗浄し、ボタンとカバーに干渉がなく、ボタン操作がスムーズに行えることを確認します。

■漏水箇所の処置

右図に矢印で示した部位に漏水がある場合は、まず水勢調節スピンドルを右いっぱいに回して水を止めてから、以下の手順に従ってください。

①バルブ本体（上）とバルブ本体（下）の間
②壁と止水栓の間
③バルブ本体（下）とナットの間
④ワン座と小便器の間
⑤止水栓とバルブ本体（下）の間

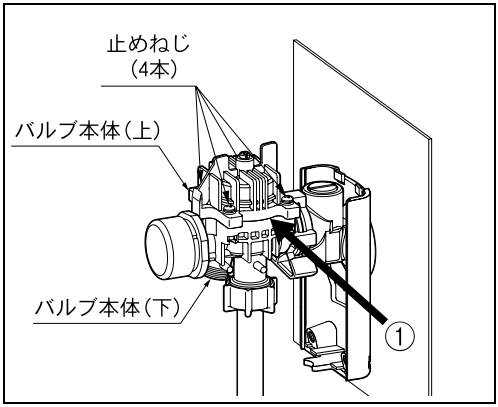


以下の手順に進む前に、必ず水勢調節スピンドルを閉めてからボタンを押し、水が流れないことを確認してください。

取り外した部品は、処置後、必ず取り外しと逆の手順で元通りに取り付け、確実に接続してください。

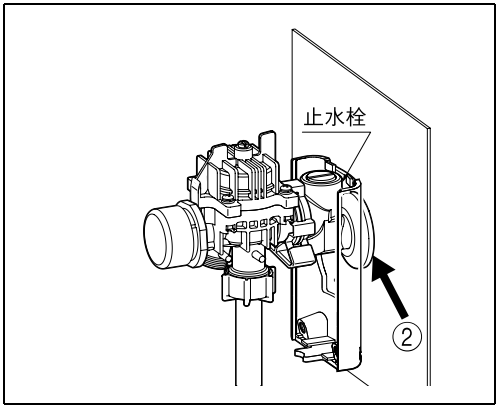
①バルブ本体（上）とバルブ本体（下）の間に漏水がある場合

止めねじのゆるみが原因と考えられます。止めねじを、ドライバーで確実に締め直してください。



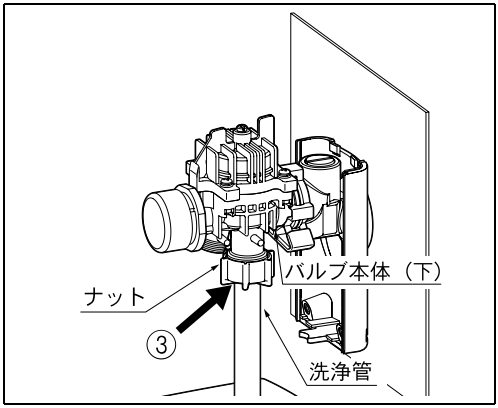
②壁と止水栓の間に漏水がある場合

止水栓と給水管との接続のゆるみが原因と考えられます。給水の元栓を閉めてから、本製品の取り付けを行った工事店にお問い合わせください。



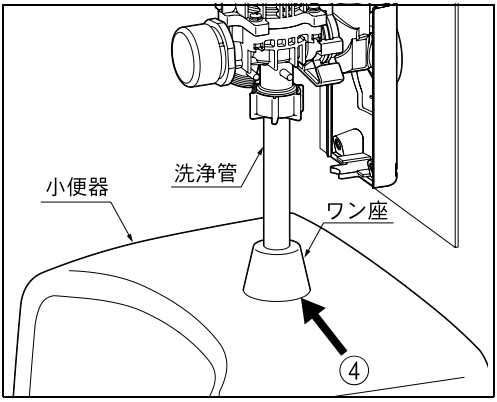
③バルブ本体（下）とナットの間に漏水がある場合（洗浄中）

洗浄管とバルブ本体（下）の接続にゆるみがないか確認してください。ゆるみがあるときは、ナットを手で締め付けて確実に接続してください。

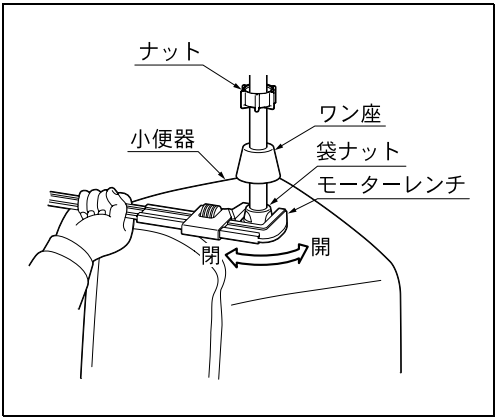


④ワン座と小便器の間に漏水がある場合（洗浄中）

洗浄管と小便器の接続にゆるみがないか確認してください。

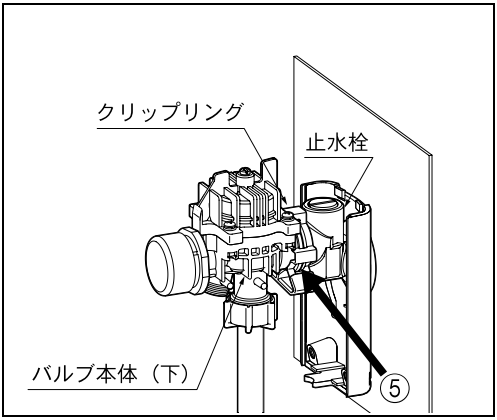


ゆるみがあるときは、ワン座内部の袋ナットをモーターレンチで締め付けて確実に接続し直してください。



⑤止水栓とバルブ本体（下）の間に漏水がある場合

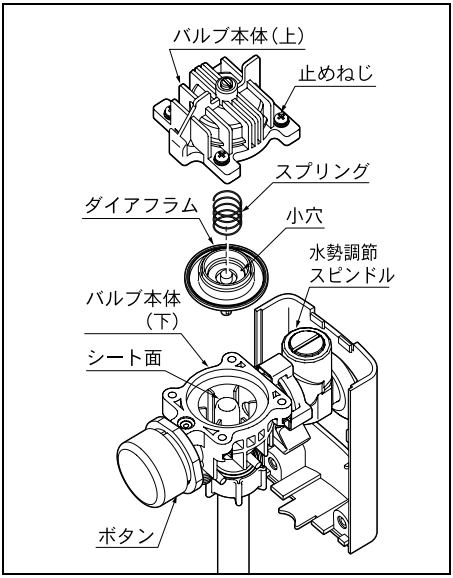
バルブ本体（下）が止水栓に確実に取り付けられているか確認してください。クリップリングが確実に取り付けられていないと漏水する場合があります。クリップリングを一回転させて、確実に取り付けられているか確認してください。

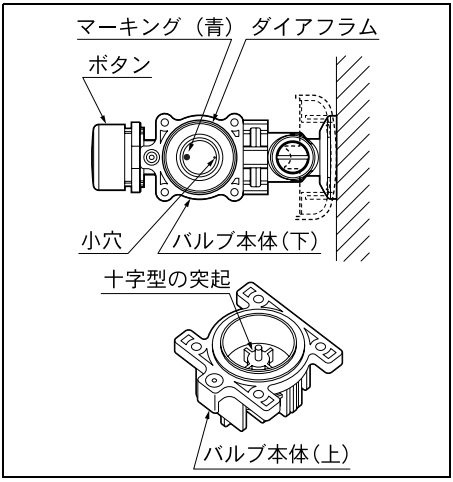


■ダイアフラムの点検・交換

洗浄水が流れっぱなしになる場合は、ダイアフラムの小穴にゴミ・水垢等の異物がつまっているか、またはダイアフラムとバルブ本体（下）シート面の間にゴミ等が付着していることが原因と考えられます。下の手順に従って異物を取り除いてください。

1. 水勢調節スピンドルを閉めて水を止めます。
   ※ボタンを押して、水が止まっているか確認してください。
2. バルブ本体（上）の止めねじ（4本）を外してバルブ本体（上）を取り外し、バルブ本体（下）内のダイアフラムを取り出します。
   ※バルブ本体（上）とダイアフラムの間にはスプリングが入っています。バルブ本体（上）を外したときにスプリングがなくならないよう注意してください。
3. ダイアフラムの小穴に息を吹きかけて異物を取り除きます。シート面にゴミ等が付着している場合は、ゴミ等を取り除きます。
4. ダイアフラムをバルブ本体（下）に戻します。
   ※ダイアフラムを元に戻すとき、ダイアフラムのマーキング（青）をボタン側に向けてください。向きが合っていないと、洗浄水が流れっぱなしになる恐れがあります。
5. ダイアフラムの上にスプリングを置き、その上からバルブ本体（上）をかぶせます。このとき、バルブ本体（上）内側の十字型の突起部に、スプリングが確実にはまるように取り付けてください。





6. 止めねじ(4本)を締めてバルブ本体(上)をバルブ本体(下)に取り付けます。
   ※止めねじを締める際は、均等に締まるよう最初に1箇所締めた後、2番目にその対角線上にある箇所を締めます。最後に残り2箇所を締めます。
7. 水勢調節スピンドルを開けて水勢を調節します。
   ※調節のしかたについては、水勢の調節（P.14）を参照してください。

■水勢の調節

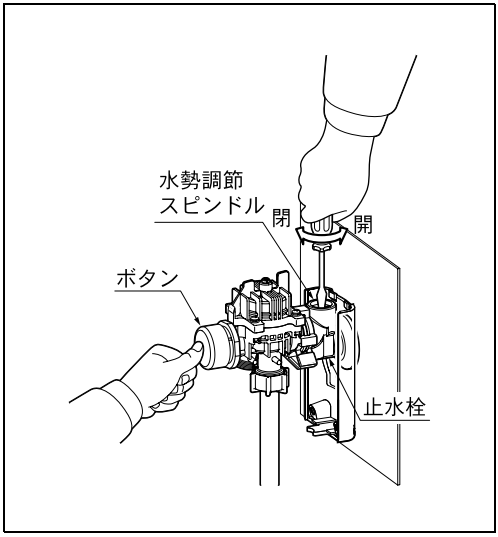
水勢が強いために洗浄水が鉢から飛び出てしまう場合、または水勢が弱いために洗浄水が鉢全体に回らない場合、下の手順に従って水勢を調節してください。

●標準（UF-3J, UF-3JH）の場合

1. 通水します。
2. ボタンを押しながら、水勢調節スピンドルをゆっくり左に回して開けます。

水勢調節スピンドルを一気に開けないでください。
※ダイアフラムが故障する原因になります。

3. ボタンを押した状態で水の流れ具合を見ながら、水勢調節スピンドルを回して水勢を調節します。右に回す（閉める）と水勢が下がり、左に回す（開ける）と水勢が上がります。
   ※洗浄水が小便器から飛び出すことなく、鉢全体に水が回るように調節してください。
4. ボタンをはなします。



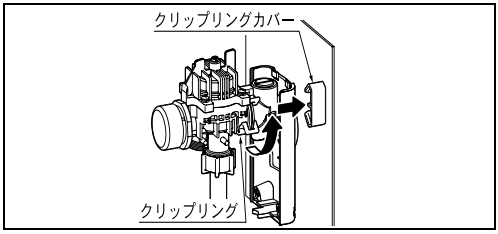
●住宅用（UF-3JT，UF-3JHT）の場合

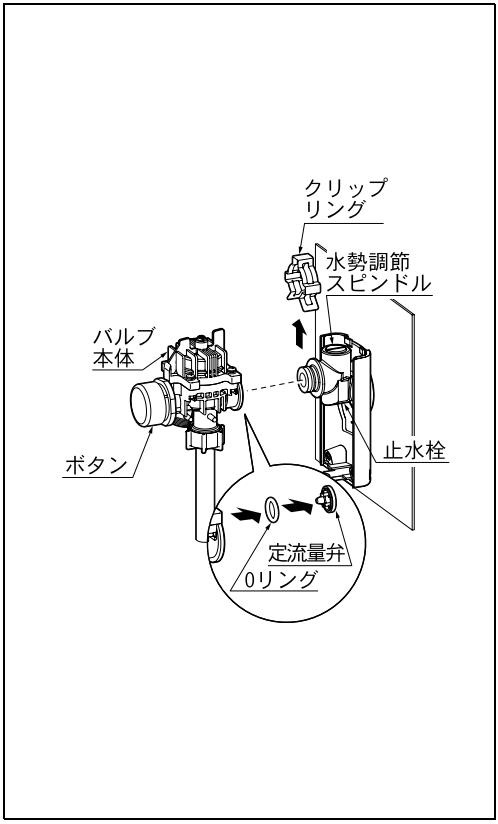
定流量弁が内蔵されているため、水勢を調節する必要はありません。ボタンを押しながら、水勢調節スピンドルをゆっくり左に回して全開にしてください。

住宅用で水勢が弱い場合

定流量弁にゴミがつまっていることが原因と考えられます。下の手順に従って、ゴミを取り除いてください。

1. 水勢調節スピンドルを閉めて水を止めます。（ボタンを押して、水が止まっているか確認してください。）
2. クリップリングカバーが真横にくるようクリップリングを回し、クリップリングカバーを矢印の方向に外します。
3. クリップリングを取り外し、バルブ本体を止水栓から外します。
4. バルブ本体内から定流量弁と0リングを取り出し、定流量弁にゴミがつまっていれば、ゴミを取り除きます。
5. 0リングと定流量弁をバルブ本体内に戻します。
   ※定流量弁を逆向きに取り付けないよう注意してください。逆向きに取り付けると、定流量弁としての機能を果たしません。





6. バルブ本体を正面から止水栓に差込み、クリップリングで固定します。

7. クリップリングにクリップリングカバーを取り付け、クリップリングカバーが真下にくるようにクリップリングを回します。

※リム式小便器をお使いの場合は、給水圧力が低い（0.07MPa 未満）と十分な水勢が確保できず、鉢洗浄ができないことがあります。その場合は、定流量弁を取り外し、「●標準（UF-3J, UF-3JH）の場合」（P.14）の手順に従って水勢を調節してください。

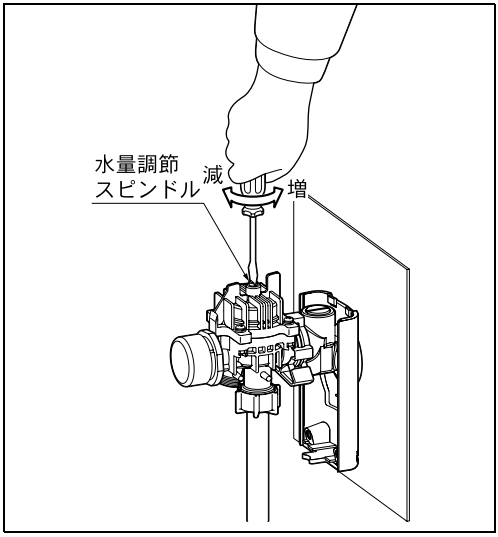
■水量の調節

水量は、施工時に使用する小便器に適した標準水量に設定してありますが、必要に応じて、1 回のボタン操作での洗浄水量を 2L または 4L に調節することができます。

調節のしかた

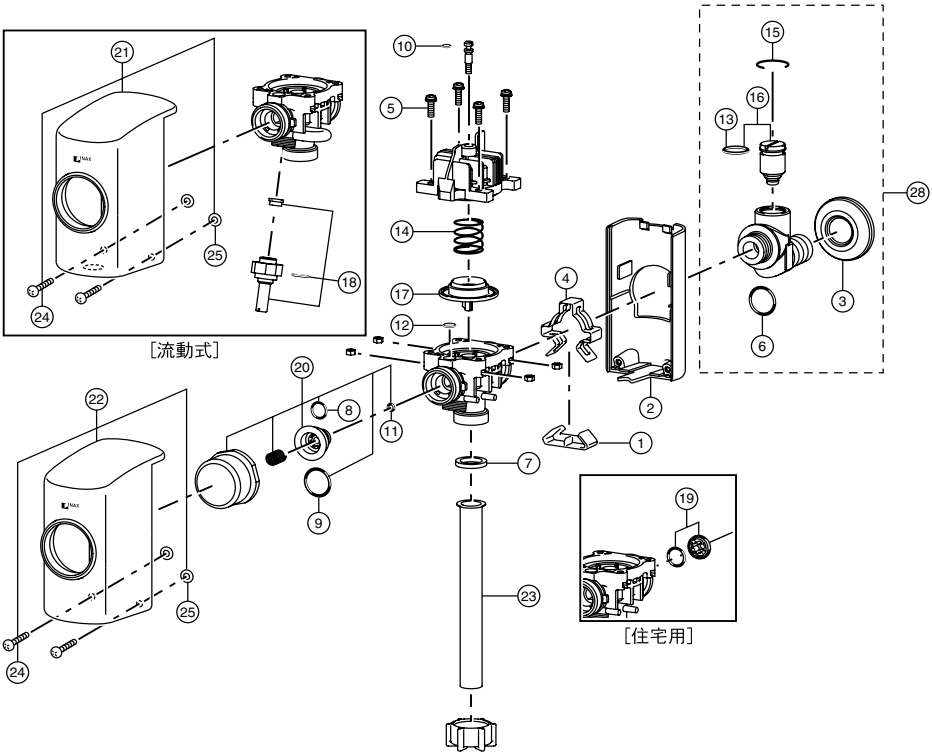
マイナスドライバー（小型）を使って水量調節スピンドルを回し、水量を調節します。

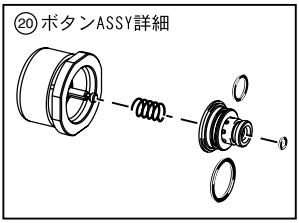
※使用する小便器に対する標準水量調節の目安は下の表のとおりです。

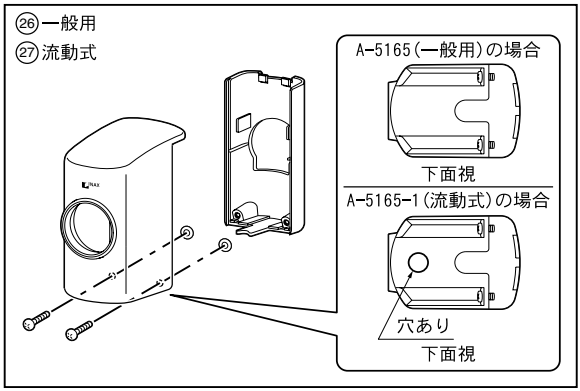


	2L 対応小便器	4L 対応小便器
小便器品番	スプレッダー式小便器 U-321RM, U-331RM, U-411R, U-431R, U-441R, U-406R	リム式小便器（直管） U-311M, U-321P, U-103, U-106, U-112, U-114 リム式小便器（ヘリウズ管） U-104U, U-104PM, U-280, U-504 リム式小便器（ヘリウズ管）には、洗浄管 UF-111-4(180) が別途必要です。
水量調節の目安	水量調節スピンドルを右いっぱいに回して閉めてから 2 回転開く。 （洗浄時間：約 8 ～ 10 秒）	水量調節スピンドルを右いっぱいに回して閉めてから 8 回転開く。 （洗浄時間：約 16 ～ 20 秒） ＊水量調節スピンドルを開きすぎると、スピンドルが外れて漏水の原因になります。

構成部品一覧


[流動式]
[住宅用]


⑳ボタンASSY詳細


㉖一般用
㉗流動式
A-5165(一般用)の場合
下面視
A-5165-1(流動式)の場合
穴あり
下面視

No.	品番	部品名	備考
1	14-1057	クリップリングカバー	
2	14-1238	カバー（後）	
3	18-392	ワン座	
4	24-1017	クリップリング	
5	41-1104	座金付バネ座金組込ネジ	
6	50-191-1	O リング（P18）	
7	50-2258	洗浄管パッキン	
8	50-59-6	O リング（P10, EPDM）	
9	50-2259	O リング（JAS01018, EPDM）	
10	50-226-3	O リング（P3, EPDM）	
11	50-226-2	O リング（P3, FKM）	
12	50-67-1	O リング（P6）	
13	50-79	O リング（P15）	
14	71-1045	スプリング	
15	72-124	リング	
16	A-3782	スピンドル ASSY	
17	#A-4317	ダイアフラム ASSY	
18	A-4332	流動スピンドル ASSY	流動式
19	A-4340	定流量弁 ASSY	住宅用
20	#A-4496	ボタン ASSY	
21	A-5085-1	カバー（前）ASSY（流動式）	流動式
22	A-5085	カバー（前）ASSY（一般用）	一般用
23	UF-111-2(180)	洗浄管（直管）	
24	41-330	小ネジ	
25	75-1713	抜け止め防止リング	
26	#A-5165	カバー ASSY（一般用）	一般用
27	#A-5165-1	カバー ASSY（流動式）	流動式
28	#A-4316	止水栓 ASSY	

仕様

品名		小便フラッシュバルブ
品番		一般用：UF-3J（標準）／UF-3JT（住宅用） 流動式：UF-3JH（標準）／UF-3JHT（住宅用）
使用周囲温度範囲		UF-3J、UF-3JT（一般用）：0 ～ 40 ℃ UF-3JH、UF-3JHT（流動式）：-10 ～ 40 ℃
使用水		上水（中水仕様は特注対応です）
給水接続口径		PJ1/2
給水圧力範囲		0.07MPa（流動時）～ 0.75MPa（静水圧時）
洗浄水量調節範囲		2 ～ 4L（出荷時：2L）
対応小便器品番	2L	スプレッダー式小便器 U-321RM, U-331RM, U-411R, U-431R, U-441R, U-406R
	4L	リム式小便器（直管） U-311M, U-321P, U-103, U-106, U-112, U-114 リム式小便器（ヘリウズ管） U-104U, U-104PM, U-280, U-504 リム式小便器（ヘリウズ管）には、洗浄管 UF-111-4(180) が別途必要です。

お手入れについて

普段のお手入れは、次のことに注意してください。

汚れは乾いた柔らかい布で軽くふきとってください。それでも落ちないときは、水で布を湿らすか、石けん水を少し布に付けてふき、後は軽くからぶきしてください。
また、次のものは使用しないでください。表面を傷める恐れがあります。

- 磨き粉などの粒子の粗い洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ブラシなど
- シンナー、ベンジンなどの溶剤

⚠注意

本製品には、トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレゾールを使用しないでください。
※表面を傷めます。また故障の原因となります。

アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」(P.7) を参照してください。それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスにお問い合わせください。なお、不具合でなくても下記の場合は必ずご相談ください。そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。

・ 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合

⚠注意

修理技術者以外の人は、絶対に修理・改造を行わないでください。
※ケガをしたり、漏水、故障、破損を引き起こす恐れがあります。

■保証書をご覧ください

保証書（裏表紙）をご覧になって保証期間中か、保証期間を経過しているかを確認してください。

※保証書は、販売店で所定事項を記入してからお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

※なお、保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間は取り付けの日から2年間です。

■修理を依頼されるとき

【保証期間中の修理】

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

【保証期間経過後の修理】

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

【連絡していただきたい内容】

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 商品品番（UF-3J・UF-3JT・UF-3JH・UF-3JHT）
3. ご購入日（裏表紙の保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

■補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 10 年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより 3 年たったもの
- 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

定期点検については、INAX メンテナンスまでご相談ください。
点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

■商品について不明な点、およびアフターサービスについてお わかりにならないとき

お求めの販売店またはお近くの当社支社・営業所・お客さま相談センターにご相談ください。

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間
平日　9:00～18:00
土日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は

お求めの取扱店または
INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間　9:00～20:00
365日受付＆修理

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

インターネットホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

LIXIL
INAX

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：小便フラッシュバルブ　（品番：　　）			
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年　月　日
お客さま	おなまえ	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ　（　　）　-	TEL（　　）　-	

無効

お客さまへ
・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはINAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
⑴ 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
⑵ 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
⑶ お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
⑷ 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
⑸ 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
⑹ 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
⑺ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
⑻ 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
⑼ 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
⑽ 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
⑾ 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
⑿ 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
⒀ 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
⒁ 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
⒂ 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
⒃ ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
⒄ 保証書の期限切れまたは提示がない場合
⒅ 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00〜18:00
　　土日・祝日　9:00〜17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はINAXメンテナンスへ

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間 9:00〜20:00（365日受付&修理）

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

GMF-1012(12125)